呉工業高等専門学校				開講年度 平成31年度 (2019年度)			授業科目 高度専門特別講義 I (近代デザイン史)					
科目基	礎情報											
科目番号 0166						科目区分	専門 / 必修					
授業形態		講義		単位の種別と単	単位の種別と単位数学修単位							
 開設学科		プロジ	ェクトデ	対象学年	対象学年 専1							
開設期		後期		週時間数								
			「語公正(監修) 『世界デザイン史』美術出版社、1995年									
		岩城 老										
到達目												
. 19-2 2. 19-2	0世紀にま 0世紀にま	いるデザイン いるデザイン いるデザイン	ンと産業技	5術の関係を	説明できる。							
レーブ	リック											
			理想	  的な到達レ/	ベルの目安	標準的な到達レ	ベルのE		未到達し	 ベルの目安		
 9-20 <del>1⊔</del>	·紀におけ	 るデザインの		20世紀におり		19-20世紀におけるデザインの特			<u></u> 紀におけるデ	ザインの特		
徴				適切に説明	徴を説明できる	徴を説明できる。			できない。	J 1 J 0 J N		
19-20世紀におけるデザイン 業技術の関係			産   19-7 業技	20世紀におり 術の関係を〕	けるデザインと産 適切に説明できる	19-20世紀にお 業技術の関係を	19-20世紀におけるデザインと産 業技術の関係を説明できる。			19-20世紀におけるデザインと産業技術の関係を説明できない。		
19-20世紀におけるデザインと社 会の関係			社 19-7 会の	20世紀におり 関係を適切(	けるデザインと社 に説明できる。	19-20世紀にお 会の関係を説明	19-20世紀におけるデザインと社 会の関係を説明できる。			19-20世紀におけるデザインと社会の関係を説明できない。		
学科の	到達目標	頭目との	関係									
学習・教	(育到達度	目標 専攻科の	D学習・教	育目標 (SC)	)							
教育方:	 法等											
近代テ デザイン ボ要 まず、			デザイン( ンの意匠的 、産業革命 て解説する	ザインは産業革命から始まる技術革新、社会構造・思想の変化と密接な関係を持つ。そこで、本授業では近代 D意匠的特徴を理解し、さらに授業やレポート作成を通して知的探求心を身につけることを目的とする。 産業革命以降のデザインについて19世紀を中心に解説する。次に、本講義の主題となる20世紀前半のデザイン								
		= = = =			デザインを通し	 て19-20世紀のデザ	ンナー		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	冷するものでき	<u> </u>	
		十 一 四井花	ニハンしんし 11	ノイトイリ又未は、				_3メバリコロシノル	当りて足不可			
受業の進	め方・方	<sup>左</sup>  紀に技	術者になる	ろうとする学	生へ有用な視点	を提供するものであ	る。事	前・事後学習	としての記	課題を実施す?	້ລ. ວັ.	
受業の進	め方・方法	<sup>☆</sup> 紀に技 授業で	(術者になる) 扱う内容(	ろうとする学 こ関連する建	学生へ有用な視点 建築物や作品を学	を提供するものであ 生自らが選び、事前	る。事f	前・事後学習	としての		る	
注意点		<sup>☆</sup> 紀に技 授業で	(術者になる) 扱う内容(	ろうとする学	学生へ有用な視点 建築物や作品を学	を提供するものであ	る。事f	前・事後学習	としての		る	
注意点		<sup>☆</sup> 紀に技 授業で	(術者になる) 扱う内容(	ろうとする学 こ関連する建	学生へ有用な視点 建築物や作品を学	を提供するものであ	る。事f	前・事後学習	としての		る	
E意点		<sup>☆</sup> 紀に技 授業で	(術者になる) 扱う内容(	ろうとする学 こ関連する建 者には単位を	学生へ有用な視点 建築物や作品を学	を提供するものであ	る。事 i調査を1	前・事後学習	としての		る	
注意点		4 紀に技 授業で レポー	術者になる 扱う内容( ト未提出す	ろうとする学 こ関連する建 者には単位を	学生へ有用な視点 建築物や作品を学	を提供するものであ	る。事 調査を 調査を 週ごと	前・事後学習 テった上で第 の到達目標	<u>習としての</u> 受見し、レ7		る. 題を課す。	
注意点		A 紀に技 授業で レポー 週 1週	術者になる 扱う内容( ト未提出する 授業内: 概説	ろうとする学 こ関連する 者には単位を 容	学生へ有用な視点 建築物や作品を学 で与えない。	を提供するものであ	る。事i 調査をi 週ごと デザイ 「近代	が ・事後学習 デった上です の到達目標 ン史を理解 デザインの デザインの ジャインの <b< td=""><td>引としてのii i見し、レz するための 始まり」や</td><td>ポートする課</td><td>る. 題を課す。 </td></b<>	引としてのii i見し、レz するための 始まり」や	ポートする課	る. 題を課す。 	
注意点		4   紀に技 授業で レポー 週	術者になる 扱う内容( ト未提出) 授業内: 概説 19世紀	ろうとする学 こ関連する建 者には単位を 容	学生へ有用な視点 建築物や作品を学 で与えない。	を提供するものであ 生自らが選び、事前	る。事i 調査をi 週ごと デザイ 「近代	が・事後学習 デった上で乳の の到達目標 ン史を理解	引としてのii i見し、レz するための 始まり」や	ポートする課! 基礎を身につ	る. 題を課す。 	
注意点		当に技 授業で レポー 週 1週 2週 3週	術者になる。 扱う内容(ト末提出) 授業内: 概説 19世紀	ろうとする学 こ関連する建 者には単位を 容 のデザイン。	生へ有用な視点 建築物や作品を学 と与えない。 と産業技術・社会 と産業技術・社会	を提供するものであ 生自らが選び、事前	ある。事i 調査をi 週ごと デザイ 「近代 」につ	が、事後学習で、 の到達目標の対象を理解でする。 ではインのが、 ではて理解する。 では、アンマーで、 では、アンマーで、 では、アンマーで、 では、アンマーで、 では、アンマーで、 では、アンマーで、 では、アンマーで、 では、アンマーで、 アンマーで、	引としての記 見し、レ7 するための 始まり」や る。 オー」につ	ポートする課 基礎を身につ 「イギリスの いて理解する	る. 題を課す。 ける。 伝統と変化	
E意点	画	当に技 授業で レポー 週 1週 2週	術者になる。 扱う内容(ト末提出) 授業内: 概説 19世紀	ろうとする学 こ関連する建 者には単位を 容 のデザイン。	学生へ有用な視点 建築物や作品を学 で与えない。	を提供するものであ 生自らが選び、事前	ある。事i 調査をi 週ごと デザイ 「近代 」につ	が、事後学習で、 の到達目標の対象を理解でする。 ではインのが、 ではて理解する。 では、アンマーで、 では、アンマーで、 では、アンマーで、 では、アンマーで、 では、アンマーで、 では、アンマーで、 では、アンマーで、 では、アンマーで、 アンマーで、	引としての記 見し、レ7 するための 始まり」や る。 オー」につ	ポートする課! 基礎を身につ 「イギリスの	る. 題を課す。 ける。 伝統と変化	
意点		当に技 授業で レポー 週 1週 2週 3週	(術者になる) 扱う内容(ト 大表提出) 授業内: 概説 19世紀 19世紀 19世紀	ろうとする学 こ関連する建 者には単位を 容 のデザイン。 のデザイン。	生へ有用な視点 建築物や作品を学 と与えない。 と産業技術・社会 と産業技術・社会	を提供するものであ 生自らが選び、事前 注1 注2 :3	る。事能 調査を行 過ごと デザイ 「近代つ 「アー	が、事後学習 デった上で見 の到達目標 ン史を理解 デザインのが いた・ヌーヴ ーンの分離	ない としての に見し、レア するための おまり」や おる。 オー」につい	ポートする課 基礎を身につ 「イギリスの いて理解する	る. 題を課す。 ける。 伝統と変化	
意点	画	4 紀に技 授業で レポー	(術者になる) 扱う内容(ト 大表提出) 授業内: 概説 19世紀 19世紀 19世紀	ろうとする学 こ関連する建 者には単位を 容 のデザイン。 のデザイン。	学生へ有用な視点 建築物や作品を学 で与えない。 と産業技術・社会 と産業技術・社会	を提供するものであ 生自らが選び、事前 注1 注2 :3	る。事 調査を行 週ごと デザイ 「近代つ 「アー 「ウィ 「芸術	が、事後学習 デった上で見 の到達目標 ン史を理解 デザインのが いた・ヌーヴ ーンの分離	ない としての記 ままし、レア するための おま。 オー」につい 会」につい	ポートする課 基礎を身につ 「イギリスの いて理解する て理解する。	る. 題を課す。 ける。 伝統と変	
意点	画	A 紀に技 授業で り 1週 2週 3週 4週 5週 6週	術者になる。 扱う内容(名) 授業説 19世紀 19世紀 19世紀 中間試 で答案である。	ろうとする学 こ関連する建 者には単位を のデザイン。 のデザイン。 のデザイン。 いデザイン。 験 却・解答説明	学生へ有用な視点 建築物や作品を学 で与えない。 と産業技術・社会 と産業技術・社会 と産業技術・社会	を提供するものであ 生自らが選び、事前	る。事 調査を名 選ごとイイ 「近にフー 「ウィ 「芸術 総合的	が、事後学習 デった上です の到達目標 ン史を理解の デザて理解の ル・ヌーヴェ ーン産業の融 とな理解度を「	ない としての記 ではない。 するための おまり」や る。 オー」につい 合」につい 問う。	ポートする課 基礎を身につ 「イギリスの いて理解する て理解する。	る. 題を課す。 ける。 伝統と変句。	
意点 受業計	画	4 紀に技で 関レ	術者になる。 扱う内容(内) 授業内: 概説 19世紀 19世紀 19世紀 中間試 20世紀 中間試 20世紀	ろうとする学 こ関連する建 者には単位を のデザイン。 のデザイン。 のデザイン。 験 か・解答説。 のデザイン。	生へ有用な視点 建築物や作品を学 で与えない。 と産業技術・社会 と産業技術・社会 と産業技術・社会 と産業技術・社会	を提供するものであ 生自らが選び、事前	る。事意 過ごとイ 代つ 「 「 芸術 的 「 鉄筋	が、事後学習 デった上です の到達を理かられてでは、アンディでは、アンディでは、アンディでは、アンディンのでは、アンティンのののでは、アンドンは、ア	ない としての記 はまり」や はまり」や はまり」につい につい につい につい につい	ポートする課 基礎を身につ 「イギリスの いて理解する。 て理解する。 て理解する。	る. 題を課す。 ける。 伝統と変句。	
意点 爱業計	画	A 紀に技でします。	術者になる。 扱う内容に 授業内 概説 19世紀 19世紀 19世紀 20世紀 中間 案と 20世紀 20世紀	ろうとする学 こ関連する建 者には単位を のデザイン。 のデザイン。 のデザイン。 験 か・解答説明。 のデザイン。	生生へ有用な視点 建築物や作品を学 と与えない。 と産業技術・社会 と産業技術・社会 と産業技術・社会 と産業技術・社会 と産業技術・社会 と産業技術・社会	を提供するものであ 生自らが選び、事前 注1	る。事意 調査を行 週ご ゲイ代 「「アー」「芸術 総合的」 「近代	が、事後学習 の到達目標解のすいルンンディストンの の対応を理ないがです。 のの対象をでする。 ののでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	するための 治るための 治る。 オー」につい 合」につい 問う。 トの開拓」	ポートする課 基礎を身につ 「イギリスの いて理解する。 て理解する。 て理解する。 について理解 理解する。	る. 題を課す。 ける。 伝統と変。	
意点 受業計	画	A 紀に技ででします。	術者になる。 扱う内容に 授業内 概説 19世紀 19世紀 19世紀 20世紀 20世紀 20世紀 20世紀 20世紀	ろうとする学 こ関連する建 者には単位を のデザイン。 のデザイン。 のデザイン。 験 か・解答イン。 のデザイン。 のデザイン。	生生へ有用な視点 建築物や作品を学 と与えない。 と産業技術・社会 と産業技術・社会 と産業技術・社会 と産業技術・社会 と産業技術・社会 と産業技術・社会 と産業技術・社会	を提供するものであ 生自らが選び、事前 注1 \$2 \$3 \$1 \$2 \$3 \$4	る。 調 週 ご で 近 に に に に に に に に に に に に に	が、事後学習 の到達 目標 アンディス アンディス アンディス アンディス アイ	ないででは、 としての。 ままり」 でっていい できない にっしい できる。 まっしい できる。 まっしい できる。 まっしい できる。 という はい できる にっこい できる こう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょ	ボートする課 基礎を身につ 「イギリスの いて理解する。 て理解する。 て理解する。 について理解 理解する。 する。	る. 題を課す。 ける。 伝統と変。	
意点 爱業計	画	A 紀に技で 関ル 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週	術者になって (扱う内容) 一様では 一体では 一体で 一体では 一体で 一体では 一体で 一体で 一体で 一体で 一体で 一体で 一体で 一体で	ろうとする学 こ関連する建 者には単位を のデザイン。 のデザイン。 のデザイン。 のデザイン。 のデザイン。 のデザイン。 のデザイン。	生生へ有用な視点 建築物や作品を学 と与えない。 と産業技術・社会 と産業技術・社会 と産業技術・社会 と産業技術・社会 と産業技術・社会 と産業技術・社会 とと産業技術・社会 とと産業技術・社会	を提供するものであ 生自らが選び、事前 注1 注2 注3 注1 注2 注3 注4 注3	る。事意を行っている。事意を行っている。事意を行っている。事意を行っている。 できん こう でんしょ こう でんしょ いんしょ でんしょ しゅう かんしょ しゅう かんしょ しゅう しゅう かんしょ しゅう	が、事後学習 の到達 目標 アンディン・アンディン・アンディン・アンディン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン	ないでは、 しての。 では、 しての。 では、 しての。 では、 してのい。 では、 してい。 では、 してい、 してい、 してい、 してい、 してい、 してい、 してい、 してい	ポートする課 基礎を身につ 「イギリスの いて理解する。 て理解する。 て理解する。 について理解 理解する。 する。 理解する。	る. 腹を課す。 ける。 伝統と変。	
意点 受業計	画	4 紀に技で 関レ 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週	術者になって (扱う (扱う (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表)	ろうとする学 こ関連する建 者には単位を のデザイン。 のデザイン。 いのデザイン。 いのデザイン。 のデザイン。 のデザイン。 のデザイン。	生生へ有用な視点 建築物や作品を学 と方えない。 と産業技術・社会 と産業技術・社会 と産業技術・社会 と産業技術・社会 と産業技術・社会 と産業技術・社会 と産業技術・社会 と産業技術・社会 と産業技術・社会	を提供するものであ 生自らが選び、事前 全 1 会2 会3 会1 会2 会3 会4 会5 会6	る。事を名 選びが近にアウ 芸会 鉄 近代 「「一」 「一」 「一」 「一」 「一」 「一」 「一」 「一」 「一」 「一	が、事後学習 の到達 里理 アンデザイ アンデザイ アンデザイ アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・ア	するための けるための かまり」でつい から」につい から」についい から」についい いについて理解 しいてついて でサイン」	ポートする課 基礎を身につ 「イギリスの いて理解する。 て理解する。 について理解 理解する。 する。 理解する。 ほついて理解	る. 関を課す。 ける。 伝統と変。	
意点 受業計	画 3rdQ	4 紀に技で 関レ 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週	術者になって (	ろうとする学 こ関連する建 者には単位を のデザイン。 のデザイン。 のデザイン。 のデザイン。 のデザイン。 のデザイン。 のデザイン。 のデザイン。	生生へ有用な視点 建築物や作品を学 と一度業技術・社会 と一度業技術・社会 と一度業技術・社会 と一度業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会	を提供するものであ 生自らが選び、事前 注1	る。事を名を名を名を名を名を名を名を名を名を名を名を名を名を名を名を名を名を名を名	が、事後学習を の到達を理解のない。 の到達をアンデザででは、アンデザででは、アンのでは、アンのでは、アンのでは、アンのでは、アンでは、アン・アの近代では、アの近代では、アの近代では、アの近代では、アン・アの近代では、アン・アの近代では、アン・アの近代では、アン・アの近代では、アン・アの近代では、アン・アの近代では、アン・アの近代では、アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・ア	するための けるための かま。 オー」につい 合」につい ら」につい けって理解 してでいて でザイン」に プイン」に	ポートする課 基礎を身につ 「イギリスの いて理解する。 て理解する。 について理解 理解する。 理解する。 ほついて理解 ついて理解 ついて理解	る. 関を課す。 ける。 伝統と変。 。 する。	
意点 受業計	画	ム に技で一 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週	術者になって (株) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大	ろうとする学 こ関連す位を を のデザイン。 のデザイン。 のデザイン。 のデザイン。 のデザイン。 のデザイン。 のデザイン。 のデザイン。	生生へ有用な視点 建築物や作品を学 と一度業技術・社会 と一度業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会	を提供するものであ 生自らが選び、事前 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注	る。事を名を名を名を名を名を名を名を名を名を名を名を名を名を名を名を名を名を名を名	が、事後学習を の到達を理解のない。 の到達をアンデザででは、アンデザででは、アンのでは、アンのでは、アンのでは、アンのでは、アンでは、アン・アの近代では、アの近代では、アの近代では、アの近代では、アン・アの近代では、アン・アの近代では、アン・アの近代では、アン・アの近代では、アン・アの近代では、アン・アの近代では、アン・アの近代では、アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・ア	するための けるための かま。 オー」につい 合」につい ら」につい けって理解 してでいて でザイン」に プイン」に	ポートする課 基礎を身につ 「イギリスの いて理解する。 て理解する。 について理解 理解する。 する。 理解する。 ほついて理解	る. 関を課す。 ける。 伝統と変。 。 する。	
送業計	画 3rdQ	ム に技で	術者になって (株) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大	ろうとする学 こ関連すせ位を 会別では単位を のデザイインでのデザインであります。	生生へ有用な視点 建築物や作品を学 と一度業技術・社会 と一度業技術・社会 と一度業技術・社会 と一度業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会	を提供するものであ 生自らが選び、事前 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注	る。事を 週ごザ近にアウ 「芸合 鉄 近 「がかった」 「がかった」 「日本	が、事後学習を の到達を理解のない。 の到達をアンデザででは、アンデザででは、アンのでは、アンのでは、アンのでは、アンのでは、アンでは、アン・アの近代では、アの近代では、アの近代では、アの近代では、アン・アの近代では、アン・アの近代では、アン・アの近代では、アン・アの近代では、アン・アの近代では、アン・アの近代では、アン・アの近代では、アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・ア	ない で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	ポートする課題を身について理解する。 て理解する。 について理解する。 はついて理解する。 はついて理解する。 について理解する。 について理解する。 について理解する。 について理解する。	る. 題を課す。 ける。 伝統と変 。 する。 する。	
意点 受業計	画 3rdQ	ム に技で一 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週	術者になって (株) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大	ろうとする学 こ関連すせ位を 会別では単位を のデザイインでのデザインであります。	生生へ有用な視点 建築物や作品を学 と一度業技術・社会 と一度業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会 と一度産業技術・社会	を提供するものであ 生自らが選び、事前 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注	る。調 週 デ 「 」 「 「 「 、	が、事後学習 の の の 力達 を で が で で で で で で で で で で で で で	ない はい で は で が か か か か か か か か か か か か か か か か か か	ポートする課題を身について理解する。 て理解する。 について理解する。 はついて理解する。 はついて理解する。 について理解する。 について理解する。 について理解する。 について理解する。	る. 題を課す。 ける。 伝統と変 。 する。 する。	
送業計	画 3rdQ	ム に技で	術者になって (初入) 一様では 一体では 一体で 一体では 一体で 一体では 一体で 一体では 一体では 一体では 一体で 一体で 一体で 一体で 一体で 一体で 一体で 一体で	ろうとする学 こ関連すせ位を 会別では単位を のデザイインでのデザインであります。	生生へ有用な視点 建築物やない。 と産業技術・社会 と産業技技術が新術術が、社会 と産産業技技術があれた。 と産産業技技術があれた。 と産産業技技が、は社会 とと産産業技技術があれた。 ととと産産業技技術があれた。 とととととととととととととととととととととととととととととととととととと	を提供するものであ 生自らが選び、事前 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注	る。調 週 デ「「「「大会」」 「「「「おっ」」 「「「大会」」 「「「「都オー」」 「「「都オー」」 「「「本会」」 「「「「「「「「大会」」 「「「「「「大会」」 「「「「大会」」 「「「大会」」 「「「大会」」 「「大会」」 「大会」 「大会	が、事後学習を表しています。 のとだいいとなって、といいでは、の子ができた。 自理をフ解して、ののでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、ので	ない で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	ポートする課題を身について理解する。 て理解する。 について理解する。 はついて理解する。 はついて理解する。 について理解する。 について理解する。 について理解する。 について理解する。	る. 関を課す。 ける。 伝統と変化。 する。	
受業計	画 3rdQ 4thQ	A に技で A に	術者に (特別)	ろう は	生生へ有用な視点 建築物や作品を学 と方えない。 と産業技術・社会 と産産業技技術・社会 と産産業技技術・社会 と産産業技技術・社会 とと産産業実技術・社会 とと産産業技技術・社会 とと産産業技技術・社会 とと産産業技術・社会 とと産産業技術・社会 ととと産産業技術・社会	を提供するものであ 生自らが選び、事前 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注	る。調 週 デ「「「「大会」」 「「「「おっ」」 「「「大会」」 「「「「都オー」」 「「「都オー」」 「「「本会」」 「「「「「「「「大会」」 「「「「「「大会」」 「「「「大会」」 「「「大会」」 「「「大会」」 「「大会」」 「大会」 「大会	が、事後学習を表しています。 のフンディル・ンでは、アンディル・ンをは、アンディル・ンの産解を、アンディのでは、アンのでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアができます。 は、アンアができます。 では、アンアができます。 では、アンアがでは、アンアができます。 では、アンアがでは、アンアができます。 では、アンアができます。 では、アンアができます。 では、アンアができます。 では、アンアができます。 では、アンアができます。 では、アンアができます。 では、アンアができます。 では、アンアができます。 では、アンアができます。 では、アンアができます。 では、アンアができます。 では、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンマがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンア	ない で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	ポートする課題を身について理解する。 て理解する。 について理解する。 はついて理解する。 はついて理解する。 について理解する。 について理解する。 について理解する。 について理解する。	る. 関を課す。 ける。 伝統と変化。 する。	
選業計	画 3rdQ 4thQ	A に技ででした。	術扱ト 授概 19世紀 19世間 20世紀 20世紀 20世紀紀 20世紀紀紀 20世紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀	ろう は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	生生へ有用な視点 建築物や作品を学 と方えない。 と産業技術・社会 と産産業技技術・社会 と産産業技技術・社会 と産産業技技術・社会 とと産産業実技術・社会 とと産産業技技術・社会 とと産産業技技術・社会 とと産産業技術・社会 とと産産業技術・社会 ととと産産業技術・社会	を提供するものであ 生自らが選び、事前 注自らが選び、事前 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注	る。調 週 デ「「「「大会」」 「「「「おっ」」 「「「大会」」 「「「「都オー」」 「「「都オー」」 「「「本会」」 「「「「「「「「大会」」 「「「「「「大会」」 「「「「大会」」 「「「大会」」 「「「大会」」 「「大会」」 「大会」 「大会	が、事後学習を表しています。 のフンディル・ンでは、アンディル・ンをは、アンディル・ンの産解を、アンディのでは、アンのでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアができます。 は、アンアができます。 では、アンアができます。 では、アンアがでは、アンアができます。 では、アンアがでは、アンアができます。 では、アンアができます。 では、アンアができます。 では、アンアができます。 では、アンアができます。 では、アンアができます。 では、アンアができます。 では、アンアができます。 では、アンアができます。 では、アンアができます。 では、アンアができます。 では、アンアができます。 では、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンマがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンでは、アンアがでは、アンアがでは、アンアがでは、アンア	ない で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	ポートする課: 基礎を身について理解する。 て理解する。 について理解する。 について理解する。 について理解する。 について理解する。 について理解する。 について理解する。 について理解する。 について理解する。	る. 関を課す。 ける。 伝統と変化。 する。	
注意点 受業計 受業計	画 3rdQ 4thQ	ム に技で	術扱ト 授概 19世紀 19世世世 20世世紀 20世世紀 20世世紀 20世世紀紀 20世世紀紀 20世世紀紀 20世世紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀	ろう は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	生生へ有用な視点となった。 とと と を 産業 業技術・社会と と 産業 業技術・社会と と 産業 業技術・社会と と 産産業 業技術・社会と と 産産業 実技術・社会と と 産産業 実技術 術術 術術 術術 術 ・ 社会と と と 産産業 実技術 ・ 社会と と と 産産業 支援 技術 ・ 社会と と と 産産業 支援 技術 ・ 社会と と と 産産業 支援 横派 ・ 社会と と と 産業 実技術 ・ 社会と と と 産業 実技術 ・ 社会と と と 産業 実技術 ・ 社会と と と 産業 支援  一人 に 関係 での 到達	を提供するものであ 生自らが選び、事前 注自らが選び、事前 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注	る。調 選 デリー 「 「	が、事を上でする。 のンデバルーとなって、違いとングの代がです。 のファザでリーとなって、違いデジの近のないです。 は、アイディッグのでは、アイディッグのでは、アイディッグのでは、アイディッグのでは、アイディッグでは、アイルのでは、アイディッグでは、アイルでは、アイディッグでは、アイルでは、アイディッグでは、アイルではないではないのではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	ない で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	ポートする課: 基礎を身について理解する。 て理解する。 についする。 についする。 理解するのでではないで理解する。 について理解するのででではないででではないででででである。 について理解する。 理解する。	る. 関を課す。 ける。 伝統と変付。 する。 する。	
注意点 受業計 対類 評門的能	画 3rdQ 4thQ	ム に技で	術扱ト 授概 19世紀 19世世世 20世世紀 20世世紀 20世世紀 20世世紀紀 20世世紀紀 20世世紀紀 20世世紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀	ろう は	生生へ有用な視点となった。 とととととととととととととととととととととととととととととととととととと	を提供するものであ 生自らが選び、事前 会1 会2 会3 会1 会5 会6 会7 会8 会8	る。調 選 デリー 「 「	が、事を上でする。 のンデバルーとなって、違いとングの代がです。 のファザでリーとなって、違いデジの近のないです。 は、アイディッグのでは、アイディッグのでは、アイディッグのでは、アイディッグのでは、アイディッグでは、アイルのでは、アイディッグでは、アイルでは、アイディッグでは、アイルでは、アイディッグでは、アイルではないではないのではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	ない で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	ポートする課題を身について理解する。 て理解する。 て理解する。 で理解する。 は理解する。 は理解する。 は理解する。 はでではではではではではできる。 はではではではではできる。 はでいて理解する。 はでいて理解する。 はでいて理解する。 はでいて理解する。 はでいて理解する。 はではないではないではないではないではないではない。 はないではないではないではないではない。 はないではないではないではないではない。 はないではないではないではない。 はないではないではないではないではないではないではない。 はないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	る. 関を課す。 ける。 伝統と変付。 する。 する。	
主意点・受業計・対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	画 3rdQ 4thQ コアカリ	ム に技で	術扱ト 授概 19世紀 19世世世 20世世紀 20世世紀 20世世紀 20世世紀紀 20世世紀紀 20世世紀紀 20世世紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀紀	ることである。 のの の の の の の の の の の の の の の の の の の	生生へ有用な視点となった。 とととととととととととととととととととととととととととととととととととと	を提供するものであ 生自らが選び、事前 会1 会2 会3 会1 会5 会6 会7 会8 会8	る調 週デ「」「「総 「「「「 総全 集」」	が、事を上でする。 のンデバルーとなって、違いとングの代がです。 のファザでリーとなって、違いデジの近のないです。 は、アイディッグのでは、アイディッグのでは、アイディッグのでは、アイディッグのでは、アイディッグでは、アイルのでは、アイディッグでは、アイルでは、アイディッグでは、アイルでは、アイディッグでは、アイルではないではないのではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	ない で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	ポートする課題を身について理解する。 て理解する。 て理解する。 で理解する。 は理解する。 は理解する。 は理解する。 はでではではではではではできる。 はではではではではできる。 はでいて理解する。 はでいて理解する。 はでいて理解する。 はでいて理解する。 はでいて理解する。 はではないではないではないではないではないではない。 はないではないではないではないではない。 はないではないではないではないではない。 はないではないではないではない。 はないではないではないではないではないではないではない。 はないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	る. 題を課す。 ける。 伝統と変イ。 する。 する。 授業週	
主意点 受 <b>業計</b>	画 3rdQ 4thQ コアカリ	ム に に に に に に に に に に に に に に に に に に	術扱ト 授概 19世世紀 19世世紀 20世十二 20世十 20世十	ることである。 のの の の の の の の の の の の の の の の の の の	生生へのでは、	を提供するものでを 生自らが選び、事前 会1 会2 会3 会1 会5 会6 会7 会8 会8	る調 週デ「」「「総 「「「「 総全 集」」	前・下 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	ない で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	ポートする課題を身について理解する。 て理解する。 て理解する。 で理解する。 で理解する。 で理解する。 でででである。 でででである。 ででででいてでいてでいてでいてでいてでいる。 でででである。 でででである。 ででででいてでいる。	る. 題を課す。 ける。 伝統と変イ。 する。 する。 授業週	
主意点 受業計 り 一	画 3rdQ 4thQ コカリ 分門工 カ 合 割合	A に	術扱ト 授	ることである。 のの の の の の の の の の の の の の の の の の の	生生へかない。  生生のかない。  ととととととととととととととととととととととととととととととととととと	を提供するものでを 生自らが選び、事前 全 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会	る調 週デ「」「「総会」「「「「総会」」「「「おいっ」」「「「「ないっ」」」「「「ないっ」」「「「「「「「「「「「「「「」」」」」「「「「「「「「「」」」」」」	前・下 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	ない で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	ポートする課 基礎を身について理解する。 て理解する。 について理解する。 について理解する。 はでは、 はでは、 はでは、 はでは、 はでは、 はでは、 はでは、 はでは	る. 題を課す。 ける。 伝統と変イ。 する。 する。 授業週	
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	画 3rdQ 4thQ コアカリ 分門工 合 割合 お力	A に	術扱ト 授概 19世世間 20世世世世末 案 習 発 0	ることである。 のの の の の の の の の の の の の の の の の の の	生生物でない。  ととととととととととととととととととととととととととととととととととと	を提供するものでを 生自らが選び、事前 全 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会	る調 週デ「「「「総」」「「「総会」」「「「総会」」「「「「おおけった」」「「「総会」」では、「「「「「「「「「「「「「」」」」」では、「「「「「「「」」」」では、「「「「「」」」が、「は、「」」、「「「	前・下 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	ない で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	ポートする課 基礎を身につ いて理解する。 て理解する。 について理解する。 でで理解する。 はでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	る. 題を課す。 ける。 伝統と変イ。 する。 する。 授業週	